

アジレント・テクノロジー株式会社  
コーポレート・リレーション部

TEL : 042-660-8426  
FAX : 042-660-8438  
<http://www.agilent.co.jp/>

〒192-8510  
東京都八王子市高倉町 9-1



**Agilent Technologies**

## Press Release

2010年8月23日

PRCA10-17

製品名 : Agilent ICP-MS 用 MassHunter ワークステーション  
Agilent 7700e ICP-MS

**アジレント・テクノロジー、7700 シリーズ ICP-MS 用  
MassHunter ソフトウェアプラットフォームの最新バージョンを発表。  
さらに 7700 シリーズにも新機種を投入**

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：梅島 正明、本社：東京都八王子市高倉町 9 番 1 号）は、7700 シリーズ ICP-MS（誘導結合プラズマ質量分析装置）用の分析データ解析および装置コントロールソフトウェアである MassHunter（マスハンター）ワークステーションの新バージョン、ならびにルーチン分析に必要な機能に絞り込み、価格を抑えた 7700 シリーズの新機種「Agilent 7700e ICP-MS」を発表、本日より販売を開始します。出荷開始は 2010 年 10 月下旬を予定しています。この製品は、本社・八王子事業所内の化学分析事業部で開発したもので、アジレントの販売網を通じて全世界で販売します。

この MassHunter ワークステーションの新バージョンは 7700 シリーズ ICP-MS の装置操作やデータ採取画面を一新したほか、スタートアップスケジューラやバッチ&キュー・シーケンスコントロールなど、生産性と使いやすさを向上させる画期的な特長を備えています。少ない画面と、階層の浅い「フラットな」ユーザインタフェースでメニューのナビゲーションを簡素化したため、必要な情報がすぐに得られ、操作を覚えるのも、操作するのも簡単になっています。

もうひとつの特長は、「プリセットメソッド」を採用したことです。装置のチューニング操作、プラズマ条件設定、分析元素の選択など、各種分析対象試料に合わせて最適化されているメソッドファイルが用意されており、このファイルを選択するだけで、分析に必要な条件を簡単に設定することができます。このプリセットメソッドでは、使用するオートチューニング・パラメータやプラズマ条件だけでなく、分析対象元素、内部標準元素、元素ごとに積分時間の設

定、推奨セルモード、必要に応じて干渉補正式など各種の詳細な設定もプリロードされます。そのため、多くの場合、マニュアルによるチューニングや分析法の最適化を都度行う必要がなく、操作者の知識や経験に頼らず ICP-MS の持つ元素同時、超高感度分析性能を使用することが可能となります。

### **異なる ICP-MS モデル向けに設定された 2 種類の MassHunter**

最新版の ICP-MS MassHunter は、「コア」バージョンと「フル」バージョンの 2 種類を用意しています。

新たな「7700e ICP-MS」に標準装備されている「コア」バージョンは、一般的なルーチン分析に最適化した機能を備えています。「7700e ICP-MS」は 7700 シリーズの新機種で、通常の元素分析用に、機能を絞り込むとともに操作の簡素化に重点を置いて開発したモデルです。このような特長を持つ「7700e ICP-MS」は、高性能の分析能力を維持しつつ、コスト削減を実現し ICP-MS を手頃な価格で提供することができるようになりました。特に、高度の柔軟性を必要とせず、予算が限られているユーザに最適の製品です。「7700e ICP-MS」は、上位機種「7700x ICP-MS」と同じマトリクス耐性をもつプラズマ、軸ずらし型のイオンレンズ、ORS<sup>3</sup> コリジョンセル、9 桁に及ぶ測定範囲を持つ検出器を装備しており、高い分析性能を有しています。

「フル」バージョンは、「7700x ICP-MS」および「7700s ICP-MS」の標準ソフトウェアであり、「7700x ICP-MS」の HMI（高マトリクス試料導入装置）操作に用いるメイクアップガス・コントロール、柔軟性に富んだマニュアルチューニングモード、セルガスの迅速な切り替え、ハーフマス（0.5m/z でデータ採取するモード）、LC や GC と結合してのスペーシエーションやレーザアブレーションのアプリケーションに必要な時間採取モード、同位体比測定、同位体希釈分析法をはじめとする高度な機能も備えています。

「7700e ICP-MS」のハードウェアおよび MassHunter のコアバージョンは、将来的にラボの要件が変更になる場合を考慮し、「7700x ICP-MS」と同等のスペックおよび MassHunter のフルバージョンにアップグレードすることも可能です。

アジレント・テクノロジー・インターナショナル株式会社 化学分析事業部長の松崎 寿文は次のように語っています。

「ルーチン分析に ICP-MS が使われることが増え、分析処理能力に対する要求が高まるにつれて、民間の分析サービス機関はこれまで以上に分析コストの低減と装置操作の容易さを求めるようになっていきます。当社の新たな ICP-MS 製品

はこれらのニーズに応えるものだと確信しています。7700e によって高性能の ICP-MS を手頃な価格で利用できるようになり、また、最新版の ICP-MS MassHunter ソフトウェアによって、新規ユーザにも経験豊富なユーザにも使いやすい、よりシンプルな操作が実現しました。」

### 販売方針

- \* **目標市場**： 水道水、一般環境水、食品、土壌、生体試料中の微量金属分析向け。主に複雑で高度な機能を必要としないルーチン分析用
- \* **販売開始日**： 2010年8月23日
- \* **出荷開始予定時期**： 2010年10月下旬
- \* **販売価格（発表日時点での税抜き参考価格です）**： 20,124,000円から  
(Agilent 7700e 本体および MassHunter ワークステーション コアバージョンを含む)

# # #

**お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時の連絡先もこれでお願ひします）：**

カスタムコンタクトセンター

電話：0120-477-111

**このお知らせに関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：**

広報担当 関

電話：042-660-8426

### アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー (NYSE:A) は、化学分析、ライフサイエンス、エレクトロニクス、コミュニケーション市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。18,500名の従業員を擁し、100カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2009年度、45億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>

※このプレスリリース中の「アジレント・テクノロジー」、「アジレント」、「当社」は、文脈により、「アジレント・テクノロジーズ・インク」、その日本法人や各国の法人、グループ全体を指すことがあります。